



**ヘリコプター離発着の可能性がある広場
(大規模救出・救助活動拠点)**
災害時には、ヘリコプターの離発着場所として使用される可能性のある広場です。



かまどベンチ
普段はベンチですが、災害時には座る部分を外して、「かまど」として炊き出しなどに用いることができます。



マンホール型災害用トイレ
災害時には、マンホールの蓋を外してトイレを設置することにより仮設トイレとして使用することができます。



非常用発電機
サービスセンターが震災対応をするために必要な電源を確保する設備です。



災害用トイレ(常設)
地下に便槽を持ち、災害時に給水や排水などのインフラが寸断された場合でも利用できるトイレです。



防災パーゴラ
災害時にテントをかけて、救護スペース等として使用します。



防災あずまや
災害時には、側面の幕を下ろし、救護スペース等として使用します。



災害救援自動販売機
災害時、一定の条件が揃った時に飲料を無償提供する機能が備わった自動販売機です。



広域避難場所表示灯



**防災用照明灯
(ソーラー照明灯)**



**給水活動スペース
(応急給水槽)**
水道が被害を受けた場合に、応急給水活動を行うための施設です。



防火水槽
地中に埋められた水槽で、消防隊や消防団、地域の防災市民組織などが、消防水として活用します。



緊急車両出入口



AED
サービスセンター内に保管しています。



避難誘導灯



サービスセンター



東京都公園協会ホームページ「防災公園を知ろう」
URL: <https://www.tokyo-park.or.jp/special/bousai/>

マンホール型災害用トイレ	災害用トイレ(常設)	かまどベンチ	防災パーゴラ	防災あずまや	災害救援自動販売機	AED
箇所数	穴数	箇所数	穴数	基	箇所数	台数
4	33	3	9	5	2	1



武蔵野中央公園の防災施設マップ



- ヘリコプター離発着の可能性がある広場
(大規模救出・救助活動拠点)
- かまどベンチ
- マンホール型災害用トイレ
- 災害用トイレ(常設)
- 防災パーゴラ
- 防災あずまや

- 災害救援自動販売機
- 広域避難場所表示灯
- 防災用照明灯
- 給水活動スペース(応急給水槽)
- 防火水槽
- デジタルサイネージ
- 緊急車両出入口
- AED
- 避難誘導灯
- 非常用発電機
- サービスセンター

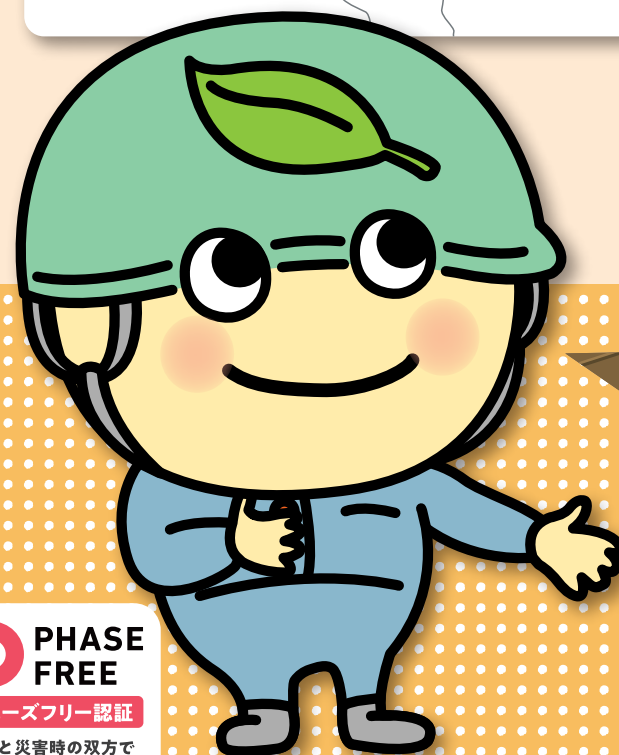
わたしたちの防災力 発行日: 令和7年3月
発行: 公益財団法人 東京都公園協会 〒160-0021

武蔵野中央公園サービスセンター 〒180-0011 東京都武蔵野市八幡町2-4-22 ☎ 0422-54-1884
東京都新宿区歌舞伎町2-44-1 東京都健康プラザハイジア9・10F ☎ 03-3232-3171



わたしたちの防災力

武蔵野中央公園



都立公園の多くは、発災時には避難場所や、救出・救助部隊のヘリコプターが離発着する広域防災拠点としての役割を果たします。
中でも、区部・多摩地域において大きな被害が想定される地域に近接し、自衛隊をはじめとする救出・救助部隊のヘリポートやベースキャンプなどの活動スペースの確保が可能な都立公園が「大規模救出・救助活動拠点候補地」に指定されています。
これらの公園は、発災時に自衛隊、消防、警察等の広域支援・救助部隊が、被災者の救出及び救助活動を行う拠点として活用できるよう整備されています。
(公財)東京都公園協会は、東京都や地元区市等と連携し、これら防災上重要な役割をもつ公園の機能を十分発揮できるよう日頃から防災対応力の向上に取り組んでいます。

公益財団法人 東京都公園協会



公園協会の防災上の取り組み

公園協会の管理する公園では、災害時や緊急時に備え、防災対応力の強化と普及啓発に取り組み、安全・安心な公園づくりを進めています。さまざまな都立公園の取り組みを紹介します。

大規模救出・救助活動拠点の確保

災害時に自衛隊などのヘリコプターの離発着場所やベースキャンプとなる大規模救出・救助活動拠点の確保は、防災公園の大きな役割の1つです。
防災公園では、関係機関との連携を進めるとともに、緊急時に備えて訓練を行っています。



ヘリコプター離発着訓練の様子



総合防災訓練の様子

避難場所としての取り組み・地域との連携関係の構築

災害時の延焼火災などから身を守る避難場所としての機能を発揮するため、公園近隣の住民の皆さまや地元消防署等との訓練を実施し、地域との連携強化を図っています。



地元消防署との訓練



近隣町会との防災訓練
（マンホール型災害用トイレ TENT 組立）



トピックス

「はらっぱ水防・防災フェスタむさしの」

子供から大人まで誰もが気軽に参加できる体験型訓練、展示・啓発ブース等のフェスティバル「はらっぱ水防・防災フェスタむさしの」を開催しました。多くの方の防災意識の高揚を図ることができました。



防災意識の普及

イベントや防災訓練において、防災関連プログラムを実施し、来園者の方の防災意識の普及啓発を図っています。楽しみながら防災を学んでいただけるよう、様々な工夫をしています。



近隣小学校生徒を対象とした
防災施設勉強会



消火器使用
体験ゲーム



かまどベンチ使用体験

震災に備えた職員の対応力向上の取り組み

公園協会では、発災に備え、防災無線通信訓練や A E D 訓練のほか、様々な時間帯（早朝、日中、夜間）を想定した職員の震災対応訓練を実施しています。



かまどベンチ組立て



職員による
心肺蘇生訓練



夜間の訓練



災害対策備品を防災保管庫
に取りまとめ、サービスセ
ンターに備え付けています

防災士などの有資格者の配置

発災時の安全確保に向けて、防災士の計画的な配置をはじめとして、職員の救命救急講習や A E D 取扱い講習の推進を図っています。



防災士によるマンホール型災害用
トイレ TENT の組立て講習の様子



ぼく、ともすけ。
ぼくの名前は、
共助からきているんだよ



防災関連施設の定期点検

いざという時に公園にある様々な防災関連施設の機能を十分に発揮できるよう、定期的な点検を実施しています。



マンホール型災害用
トイレ点検



かまどベンチ点検

防災関連パンフレットの配布

園内の防災関連施設の紹介や情報発信を目的として、公園ごとの「わたしたちの防災力」を配布しています。また、防災意識啓発の一環として、「防災公園ハンドブック」を作成しています。

